



MOTOYAMA

本山保育所入所式



広報もとやま

Public Relations Motoyama 2026 vol.276



本山町の情報をお届けします

Kochi ebooks

5月号

本山町の

家計簿

令和8年度の一般会計当初予算の総額は、49億円で、前年度比2億5,000万円(5.4%)の増額となり、福祉の向上・産業の振興に向けた予算編成となりました。

町税収入は近年厳しい状況のなかではありますが、企業誘致による固定資産税の増収などにより前年度比457万6千円の増額の見込みとなっています。

主な事業は、飲料水供給施設や中間管理住宅の整備、河川護岸工事、地下埋設型災害用トイレ設置工事などの普通建設事業や、住宅耐震化や家具転倒防止、事前復興まちづくり計画策定などの南海トラフ地震対策費のほか、農林畜産業への支援や人口減少対策事業などを計画しています。

国・県の補助金や交付金を活用していますが、不足する財源については、基金(貯金)の取り崩しや町債(借金)の借入れを行い確保しています。

令和8年度一般会計予算 49億円 (前年度比 +2億5,000万円 +5.4%)

●町民1人あたりの一般会計予算額

1,630,616円

(人口3,005人で計算) R8年4月1日現在

議会費 19,784円	総務費 336,039円
民生費 274,488円	衛生費 297,679円
農林水産業費 188,216円	商工費 15,144円
土木費 99,347円	消防費 68,296円
教育費 118,552円	災害復旧費 0円
公債費 211,239円	予備費 1,832円

●特別会計

(単位:千円)

汗見川へき地診療所事業	4,400
国民健康保険事業	435,000
介護保険事業	589,700
後期高齢者医療保険事業	96,000
居宅介護支援事業	8,700

●公営企業会計

病院事業	1,994,790
簡易水道事業	194,562

※各会計予算書については、役場にて閲覧できます。

●主な事業

総務費関係

(単位:千円)

電算管理費	96,275
中間管理住宅整備事業	60,000

民生費関係

老人福祉費	242,563
保育所運営費	142,324
国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療保険・居宅介護事業特別会計への繰出金	164,434

衛生費関係

飲料水供給施設整備事業	102,740
嶺北中央病院事業会計負担金等	440,345
簡易水道事業・汗見川へき地診療所事業・特別会計への繰出金	72,933

農林水産業費関係

地籍調査事業費	103,904
地域営農推進交付金事業	59,950
中山間地域等直接支払交付金	48,087

商工費関係

商店街等振興計画推進事業	4,598
--------------	-------

土木費関係

河川護岸工事	85,874
道路メンテナンス事業	31,922
木造住宅耐震事業	88,104

消防費関係

嶺北広域負担金(常備・非常備)	115,659
地下埋設型災害用トイレ設置工事	35,310
消防自動車整備事業	18,086
事前復興まちづくり計画策定事業	15,000

教育費関係

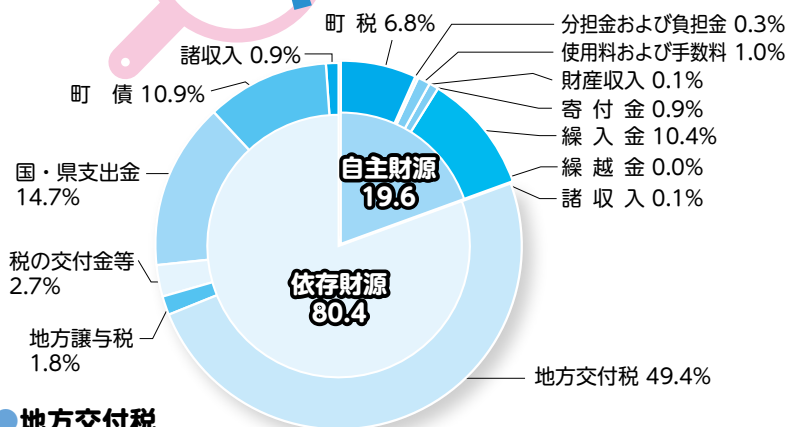
小学校費	43,657
中学校費	42,370
社会教育費	88,346
保健体育費	62,477

一般会計予算 歳入 構成

歳入

(単位：千円)

項目	予算額
自主財源	957,415
町税	331,111
分担金および負担金	12,816
使用料および手数料	48,675
財産収入	4,954
寄付金	45,000
繰入金	510,906
繰越金	1
諸収入	3,952
依存財源	3,942,585
地方交付税	2,420,000
地方譲与税	86,462
税の交付金等	130,117
国・県支出金	716,631
町債	536,300
諸収入	53,075
歳入合計	4,900,000



- **地方交付税**
地方公共団体の財源不足や、団体間の財政不均衡を調整し、その事務遂行ができるよう、国から地方公共団体へ交付される資金
- **国庫・県支出金**
各種事業を実施するための国(県)からの負担金や補助金
- **繰入金**
必要な財源を確保するため、基金(町の預金)から繰り入れるお金
- **町債**
建設事業や災害復旧事業などの大規模な事業を実施するときに借りる資金

一般会計予算 歳出 構成

● 人件費

職員、議員、各種委員等に給与や報酬として支払われる一切の経費

● 扶助費

生活保護法、児童福祉法等の法令に基づく被扶助者への支給や、町独自の各種扶助のための経費

● 公債費

地方債(町債)の元金償還と利子支払いに要する経費

● 普通建設事業費

道路や橋、公園、学校等の社会資本の整備に要する費用

● 災害復旧事業費

台風や洪水、地震その他異常な天然現象により被害を受けた施設を原形に復旧させる経費

● 物件費

消費性格の経費の総称で、旅費・需用費(消耗品費など)・役務費(手数料や運搬料など)・委託料・使用料などの経費

● 維持補修費

道路や公共用施設などの管理・補修するための必要な経費

● 補助費

町から他の団体や個人に対し、行政上の目的により交付される現金的給付に係る経費で、講師謝金など報償費や保険料、負担金、補助金など

● 繰入金

一般会計、特別会計及び基金の間で、相互に資金運用するための経費

● 投資および出資金

財産を有利に運用するための国債などの取得や公益上必要による会社の取得などに要する経費

● 貸付金

地域住民の福祉増進を図るため、町が直接あるいは間接的に現金の貸付を行うための経費

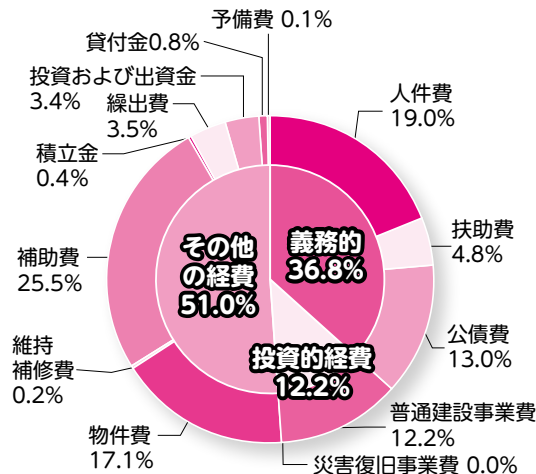
● 予備費

予算編成の際、予期しなかった予算外の支出に対応するための経費

歳出

(単位：千円)

項目	予算額
義務的経費	1,804,359
人件費	934,468
扶助費	235,117
公債費	634,774
投資的経費	595,613
普通建設事業費	595,612
災害復旧事業費	1
その他の経費	2,500,028
物件費	837,141
維持補修費	9,328
補助費	1,249,699
積立金	21,481
繰出費	172,009
投資および出資金	167,065
貸付金	37,800
予備費	5,505
歳出合計	4,900,000



「三愛オブリの森」 パートナーズ協定を更新しました

2月13日(金)高知県庁において、東京都に本社を置く三愛オブリ株式会社の隼田洋代表取締役社長、瀨田省司県知事、今西芳彦森林組合長、澤田和廣町長の四者で第7期目の協働の森パートナーズ協定を締結しました。

三愛オブリ株式会社は、化石燃料を取り扱う企業の責務として、グループ全体でさまざまな自然環境への貢献活動を積極的に行っており、本山町では自然環境保護の取り組みの一環として平成20年5月29日に締結した第1回目の「環境先進企業との協働の森づくり事業」パートナーズ協定以降、6期18年にも及ぶ間「三愛オブリの森」と名付けた町有林の森林整備にご協力をいただいています。

また、毎年秋に実施される間伐や稲刈り等の体験型環境研修では、これまでにグループ社員延べ約700名が本山町を訪れ、地域の方々との交流を続けています。

本山町の森林整備と交流事業の発展をさらに図るため、今後も三愛オブリ株式会社との継続した各種事業を実施していきます。



保育園児がよもぎ風呂で足湯体験をしました

3月24日(火)本山保育所の年長組21人が、モンベルアウトドアヴィレッジ本山の「れいほくの湯」でよもぎ風呂の足湯体験をしました。

モンベルスタッフの下川さんといっしょに、帰全山公園と公園下の河原でよもぎを摘んだ後、葉っぱを洗い、乾燥させるまで行いました。

最後はよもぎ風呂に足をつけ、「あったかい〜」「気持ちいい〜」とはしゃぐ声がたくさん聞こえました。

園児たちが摘み取ったよもぎは、れいほくの湯で使用されます。皆さんもぜひ、足を運んでみてください。



「本山まちなかひな祭り」を開催しました

2月上旬から3月8日(日)までの期間、町内14か所にひな人形を飾る「本山まちなかひな祭り」を開催しました。ひな人形は、実行委員をはじめ、協力団体である商工会女性部・青年部、本山町観光協会、一区～三区の住民の皆さんが、休日の早朝から力を合わせて設置しました。

本イベントは、町内外の皆さまからご寄付いただいたひな人形を活用し、展示施設や店舗、住家のご協力のもと、期間中の戸口の開閉や人形の管理など、多くの支えをいただきながら実施しています。

この取り組みも今回で4回目となりました。町内の介護施設や保育園からは「毎年楽しみにしています」といった嬉しい声も寄せられています。また、ひな人形を眺めながら町なかを巡る町外からのお客さまの姿も見られました。

かつては主流だった七段飾りも、近年では目にする機会が少なくなってきました。「本山まちなかひな祭り」では、七段飾りをはじめ、ケース一体型や珍しい八段飾りなど、さまざまなひな飾りを展示しました。ひな人形は一体一体、衣装や表情が異なります。その違いに目を向けることで、より一層奥深い魅力を感じることができます。来年のひな祭りでも、ぜひそうした違いを楽しみながらご覧いただければ幸いです。



「ひな人形とマルシェでにぎわう 本山のまちなか」

3月8日(日)本山まちなかマルシェ実行委員会主催のイベント「本山まちなかマルシェ」が開催されました。前日まで続いていた春の雨も上がり、当日は絶好の晴天に恵まれ、多くの来場者でにぎわいました。



メイン会場となった東光寺駐車場には、約20店舗の飲食店やキッチンカー、雑貨店などが出店。会場のステージでは地元アーティストによる演奏や空手のパフォーマンス、ダンスなどが披露され、早春の本山町を大いに盛り上げました。

マルシェとあわせて実施した、町内のひな人形設置箇所10か所を巡る「まちなかひな祭りスタンプラリー」では、ひな人形を訪ねながら街並みを巡る多くの人で、まちなかがにぎわいました。また当日は、結成20周年を迎えた紙芝居サークル「もとやま」の記念公演として、大原富枝文学館などで紙芝居が上演され、園児からお年寄りまで幅広い世代が紙芝居の世界を楽しみました。

たくさんの方が行き交う光景や、風に乗って聞こえる音楽、来場者の皆さんのあふれる笑顔に包まれ、町全体がほころぶような一日となりました。こうした賑わいが日常の風景となるよう、今後も皆さまとともにまちなかの活性化に取り組んでいきます。



PEN
RELAY
No.40

消防士になって14年
地域を守っています！

やました たかひと
山下 卓人さん

私は本山町で生まれ、これまでずっと本山町で過ごしてきました。現在は廃校になってしまいましたが、沢ケ内小学校で過ごしたたくさんの思い出も宝物です。
高校生の時に、ソフトボール部の後輩がてんかんで倒れたとき、助けてくれた救急隊員の姿がとて

もかつこよく、消防士になろう！と決断しました。また、地元で働きたかったこともあり、嶺北消防署に勤務し、現在14年目になります。

消防士になって大変なことは、時間に関係なく、いつ何時でも出勤しなければいけないこと、火事が長時間になったり夏場だと、体力的にも精神的にもつらくなります。その反面、救急搬送した方が、後日お礼のごあいさつにわざわざ来てくださることもあり、消防士になってよかったと、改めて実感します。

休日は、2年ほど前に結成された嶺北FC（ジュニアサッカークラブ）のコーチをしており、土日はほとんど練習や試合に出ています。部員も30名近くまで増え、サッカー経験はありますが、子どもたちのためにがんばります！



次号は、山下さんからご紹介いただいた前田慎也さんです。

趣味は？
車、バイクをいじるのが好きです

新規採用職員紹介

役場からのお知らせ



◆ 総務課 総務班
主事

さわ だ きら
澤田 煌

4月1日から本山町役場で働かせてもらうことになりました澤田です。全部初めてのことで分からないことばかりですが、本山町の力になりたいと思っています。本山町のために一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。



◆ まちづくり推進課
産業振興班 主事

みつはし あおい
三橋 蒼

4月1日からまちづくり推進課で働かせてもらうことになりました三橋です。

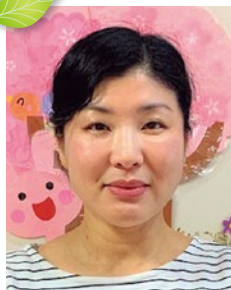
初めてのことでばかりで何も分かりませんが、本山町のために精いっぱい頑張りたいと思います。どうぞ、よろしくお願いします。



◆ 健康福祉課
健康福祉班 主事

たむら りょうま
田村 涼真

今年度から本山町役場の健康福祉課に配属になりました、田村涼真と申します。趣味は車とバイクです。実家は土佐町なのですが、生まれは嶺北中央病院で、小さいころから本山町はとても身近な存在でした。これから本山町の一員として頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いします。



◆ 本山保育所
調理員

おはら ありさ
小原 亜里沙

今年度から調理員として本山保育所に配属となりました。先輩方に教わりながら1日も早く業務に慣れるとともに、子どもたちの成長を食事の面から支えられるよう、おいしく・安心・安全な給食づくりを心がけていきますので、どうぞよろしくお願いします。



地域おこし協力隊 職員紹介



やまもと さよ
山本 彩世さん
(アウトドア事業推進活動)



このたび地域おこし協力隊員に任命いただきました、山本彩世です。高知生まれの高知育ち、生粋のソトアソビっ子です！本山町の豊かな自然をたくさんの人に知っていただけるよう努めてまいります！地域の方々とも密につながっていったらと思います。よろしくお願いします。



おかもと しんじ
岡本 真二さん
(アウトドア事業推進活動)



令和8年度地域おこし協力隊員として着任しました岡本真二と申します。本山町に来て真っ先に感じたのは「水の清らかな町、だということです。これから協力隊員として活動していく中で、もっともっと本山町の魅力を発見していきたいと思っています。町の皆さま、お力添えよろしくお願いします！

令和10年春に高知県で「全国植樹祭」が開催されます！

全国植樹祭は、豊かな国土の基盤である森林・緑に対する国民的理解を深めるために行う国土緑化運動の中心的行事で、毎年春に各都道府県を巡りながら天皇・皇后両陛下の御臨席のもと開催されます。

令和10年には半世紀ぶりに、高知県で開催されます。式典において緑の少年団は、各旗入場、苗木贈呈、天皇皇后両陛下のお手植えの介添え等、重要な役割を担います。



(参考画像) 令和6年5月 岡山県大会

全国植樹祭関連行事

高知県では、全国植樹祭の普及啓発や機運醸成のためにイベントや地域植樹などさまざまな行事が実施されます。

その一つとして、令和7年度から全国植樹祭や地域植樹で使用する苗木を子どもたちが育てる「苗木のスクールステイ」の取り組みがスタートしました。

高知県緑の少年団連合会に加入して、一生の思い出となる「全国植樹祭」にあなたも参加しませんか。

高知県緑の少年団連合会 加入団体募集！

緑の少年団では、次世代を担う子どもたちが緑と親しみ、緑を愛し、緑を守り育てる活動を通じて、ふるさとを愛し、そして人を愛する心豊かな人間に育っていくことを目的としています。

「学習活動」「地域貢献活動」「レクリエーション活動」の3つの活動を行っています。

学習活動



自然観察、植樹・間伐体験、木工クラフトなど

地域貢献活動



地域の花壇の手入れ、清掃 街頭募金活動など

レクリエーション活動



キャンプ、登山、森林をフィールドとした活動など

少年団に入ると活動に必要な経費を支援する助成事業などを活用できます！

緑の少年団活動のために必要な講師謝礼や材料費、バス代などの経費を支援しています。また、指導者研修や交流行事などに参加するための旅費支援もあります。



● 少年団活動や助成事業などの問い合わせ先

高知県緑の少年団連合会（事務局：公益社団法人高知県森と緑の会 担当：水田、石川）
〒781-8010 高知県高知市棧橋通6丁目7番43号 総合保健協会合同庁舎5階
☎ 088-855-3905 FAX 088-855-3906 メール info@moritomidori.com

所得向上推進企業等総合支援事業費補助金

持続的な賃上げを可能にする高付加価値型経営への転換に挑戦する県内事業者の取り組みを総合的に支援します！

●公募期間（1次募集）

令和8年4月20日（月）～5月20日（水）（17時必着）

※申請書類は補助金事務局まで

●補助対象者

賃金・給与を支払っている従業員がいる県内中堅企業・中小企業・個人事業主
（農林水産業者、医療法人、社会福祉法人等も対象となります。）

●補助対象事業

高付加価値化・生産能力の向上・販路拡大・経営組織の変革・人材育成・働き方改革

●補助率・補助上限額

	横展開枠	先進枠	100億企業枠
補助率	2/3 以内		
補助上限額	1,000万円	5,000万円	横展開枠：1,500万円 先進枠：7,500万円

●補助要件

①賃上げ・付加価値向上の事業計画（3年）策定

横展開枠：「従業員1人あたりの給与支給総額」及び「付加価値額」の年平均成長率2%以上増加（事業実施後1年目の成長率は2%以上）

先進枠：「給与支給総額」並びに「従業員1人あたり給与支給総額」及び「付加価値額」の年平均成長率5%以上増加（事業実施後1年目の成長率は5%以上）

②「こうち男性育休推進企業」への登録

③後年度における事業効果報告、取組事例の調査・公表への同意

④【100億企業枠】「高知県100億企業登録制度」への登録

●オンライン説明会

令和8年4月10日（金）13:30～15:00

※アーカイブをホームページに掲載

詳細はQRコードから
ご確認ください



●問い合わせ先 ○高知県産業振興推進部産業政策課 ☎ 088-823-9049

本山町出身者ネットワーク構築事業

町にゆかりのある若者のLINE登録を促進するため、18歳以上34歳以下の本山町在住者、本山町出身者で町公式LINE登録してくれた方に5,000円相当のふるさとの特産品を詰め合わせた「ふるさと小包」をプレゼントします！ ※写真は一例です

【申請方法】

町公式LINEへの登録をし、チャット内にて

ふるさと小包

もしくは

「ふるさと小包」

とメッセージを送付してください。必要事項を記載していただき、その後、郵送等で対象者へふるさと小包を送付します。



●問い合わせ先 ○政策企画課 企画班 ☎ 76-3915

防災コーナー

防災気象情報が 変わります！

高知県では、毎年にかけて各前線豪雨や台風に見舞われ、土砂崩れ・土石流・洪水浸水被害等さまざまな災害が発生しています。気象庁では、地域の方々へ避難の判断をしやすくするため、令和8年5月下旬より、避難情報の5段階の警戒レベルを整理統一した新たな防災気象情報の運用を開始します。

あらたな気象情報では、各災害状況の警戒レベルをそれぞれ**注意報・警報・危険警報・特別警報**に統一して、運用します。避難にあたっては、あらかじめ指定された避難場所へ向かうことにこだわらず、川や崖から少しでも離れた、近くの頑丈な建物の上層階に避難するなど、自らの判断でその時点で最善の安全確保行動をとることが重要となります。早め早めの避難に努め、安全の確保に取り組みましょう。

引用：【本山町地域防災計画 第1編第2章災害予防計画 第13節人的被害の発生を未然に防ぐ避難対策】

令和8年5月下旬(予定)より 気象の警報などが大きく変わります

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			

- ☝ 警報・注意報の情報名に「レベル」が付記されます
- ☝ 河川の氾濫の危険度の伝え方が変わります（特別警報の新設など）
- ☝ 「警戒レベル4相当」の情報は「危険警報」として発表されます

(引用：気象庁HP)

● 問い合わせ先 ○ 総務課 ☎ 76-2223

地域おこし協力隊通信



地域おこし協力隊というミッションの中で、林業を学ぶため、高知林業大学の授業に参加する機会を多くいただいております。

1月末には、土佐備長炭を学ぶため、室戸方面へ研修に行ってきました。本山町からは2時間以上かかる、もちろん私は初めて行くところで、土佐備長炭の原材料になるウバメガシが多く育つ地域ということでした。遠目に山を覗けば、広葉樹の多い海沿いの山は、杉ヒノキの多い本山町の山とずいぶん違う表情をしているものだなあと、あらためて本山の山を見る視点をい



【今月の担当】
地域フォレストー
あつみ としむこ
渥美 敏彦

ただいた気がします。険しい山に入って炭の材料となるウバメガシの伐採から、窯出し、窯入れ、出荷に向けた選別など短期間で一通りの作業を体験しました。窯出しの時は1200℃を超える窯の前で、眼鏡のレンズがダメになるほどの高温の作業。帰ると鼻や耳の穴も真っ黒になり、大変でしたが勉強になりました。

炭を作るために木を伐る。伐った木を自分で使う、自分が必要な木を必要なだけ伐るといふ炭焼きの仕事が、山との関わり方としてとてもしっくりきた気がします。

林業といっても、杉ヒノキを伐って売る、製材するだけでなく、炭を焼いたり、キノコを育てたり、山や木やその生態とどう付き合っていくか。これから考えていくための良い機会をいただきました。



協力隊ホームページ <https://mtymc.wordpress.com/>

毎月19日は「食育の日」

食生活改善推進員を知っていますか？

食生活改善推進員は、幅広い世代の住民の方が、健全な食生活を送るための食育活動に取り組める環境づくりを目的とした全国組織のボランティア団体です。“私たちの健康は、私たちの手で”をスローガンに活動しています。「食改さん」または「ヘルスメイト」の愛称で呼ばれています。今回、私たちの取り組みを知っていただくため、活動の一部を紹介します。

本山町食生活改善推進協議会

本山町は昭和55年に結成され、46年目を迎えます。ヘルスメイトは本山町では25人、高知県全体では1,209人の方が健康づくりに取り組んでいます。（令和7年5月15日現在）

主な活動内容

- 各地区での普及啓発
- およこの料理教室、生涯骨太クッキング、学校訪問による食育講座、食育イベント（産業文化祭）など
- 研修活動（災害食・口腔ケアなど）

食生活改善推進員の養成講座は2年ごとに嶺北4町村で実施しています。令和8年度は本山町で開催予定です。食や健康に関心のある方は、私たちと一緒に楽しく活動しませんか？年齢・性別・経験は問いません。興味がある方は、お気軽にお問い合わせください。



● 問い合わせ先 ○【本山町食生活改善推進協議会事務局】本山町 健康福祉課 ☎ 70-1060

令和8年4月こども家庭センターができました

◎本山町こども家庭センター

通称 まばじば

子育てについて

まま だけでなく

ぱぱ

じいじ

ばあば の皆で

話ができる場所をつくりたいという思いから名付けました。



場所：本山町役場健康福祉課

時間：平日 月曜～金曜日

(8:30～12:00、13:00～17:15)



まばじばだよりが
本山町ホームページで
ご覧いただけます！

こちらから↓



～こんな時にご利用ください～

- 妊娠・出産・産後の不安や悩みごと
 - 発育・発達など子育てのことでの不安や悩みごと
 - 子育てでイライラしてしまい、話を聴いてほしい
 - 学校での悩み
 - 家にいたくない、親に嫌なことをされる
 - 家事をしていて勉強する時間がない
- などなど、子どもに関する相談をお受けします。

子どもさん自身も相談できます。

● 問い合わせ先 ○健康福祉課 こども家庭センター ☎ 70-1060

心配なことや不安なことがあれば、お気軽にご相談ください





MOTOYAMA

学校・育だより

Vol.214

保育所・学校紹介



広報もとやま

第276号

2026年5月号

発行：本山町

編集：広報編集委員会

☆☆本山保育所☆☆

● 所長：式地 愛子 ● 主任：秦泉寺 玲子

園児数	
0才	2人
1才	8人
2才	13人
3才	9人
4才	11人
5才	11人
計	54人

保育目標

「ひとりひとりが大切にされ、安心して過ごせる保育所をめざす」

研究主題

- 全ての子どもが楽しめる遊びの場の充実を目指す。
- 色々なことを試したり、好きな遊びが毎日ある環境づくりを、専門家に学びながら、保護者の皆さんと意見を出しあいととのえる。

☆☆本山小学校☆☆

● 校長：青野 真弓 ● 教頭：千光士 亜子

児童数	
1年	15人
2年	13人
3年	13人
4年	10人
5年	13人
6年	18人
計	82人

学校教育目標

**Catch your dream! ふるさに学び、
「考える力 感じる力 じょうぶな体の育成」**

研究主題

**問い続け、学び続ける子どもの育成
～教育DXの観点を生かした授業づくり～**

☆☆吉野小学校☆☆

● 校長：鈴木 薫子 ● 教頭：白石 精治

児童数	
1年	3人
2年	4人
3年	2人
4年	4人
5年	4人
6年	3人
計	20人

学校教育目標

**きらきら吉野Galaxy
～可能性を最大限に引き出す～**

研究主題

○ **認め合い高め合う子どもの育成
～多様な学びデザインの創造～**

☆☆嶺北中学校☆☆

● 校長：小笠原 幸子 ● 教頭：河添 紀男

生徒数	
1年	18人
2年	16人
3年	27人
計	61人

学校教育目標

MIRAI☆☆開拓者の育成

研究主題

○ **確かな学力と自分力(柔軟で強靱な心)の育成
～教科横断的視点に立って学びに挑戦し、
多様な違いを認め合えるしなやかな人権感覚の育成～**

☆☆嶺北高校☆☆

● 校長：刈谷 直文 ● 教頭：林 昭恵

生徒数	
1年	34人
2年	30人
3年	40人
計	104人 (留学生を含む)

学校教育目標

**中高一貫の6年間を熱く語り、自分と地域の
未来を切り拓くことのできる生徒の育成**

研究主題

○ **学力の向上と地域との連携および進路保障**

【本山保育所】5月行事予定

5/18(月) サッカー教室
5/18(月)・26(火) 救急救命講習
5/19(火) 避難訓練
5/21(木) 誕生会

【子育て支援センター】5月行事予定

5/ 8(金) 絵本に親しもう
5/13(水) 身体測定・育児相談
5/19(火) 作って遊ぼう
5/26(火) 4・5月お誕生会・お茶会
5/29(金) まはじば教室

【本山小学校】5月行事予定

5/ 1(金) 春の遠足
5/14(木) 歯科検診
5/23(土) 運動会
終了後(11時半頃～)創立150周年
記念・ドローン集合写真撮影(卒業
生の皆さまもぜひご参加ください)
5/25(月) 代休

【吉野小学校】5月行事予定

5/ 8(金) 春の社会見学
5/10(日) 愛校作業・授業日
5/11(月) 代休
5/16(土) 運動会
5/18(月) 代休
5/28(木)・29(金) スポーツテスト

【嶺北中学校】5月行事予定

5/ 1(金) 代休(4/25)
5/ 7(木) 尿検査(二次)
5/11(月) 本山町教育委員会学校訪問
5/13(水) 北海道浦臼中学校来校
5/21(木) 生徒総会
5/22(金) 第1回英語検定1次試験
5/28(木) AED講習
5/27(水) 歯科検診

【嶺北高校】5月行事予定

5/ 1(金) ホームデー
5/ 8(金) 内科検診(二次)
5/12(火) 尿検査(二次)
5/14(木) 生徒総会・家庭クラブ総会
5/22(金) 県体壮行式
中間テスト発表
5/23(土)～24(日) 県体
5/26(火) 代休
5/27(木) 結核検診
5/29(金)～6/3(水) 中間テスト



〒781-3692 高知県長岡郡本山町本山636

(0887)76-2113 FAX(0887)76-3593

URL <https://www.town.motoyama.kochi.jp>

印刷：株式会社高知新聞総合印刷